

# 光地区消防組合記者発表資料

令和3年1月19日

件名

第67回文化財防火デーに伴う立入検査等の実施について

内容

## 1 概要

火災等の災害から貴重な文化財を守るため、1月26日の文化財防火デーに併せ、文化財への立入検査を実施しますのでお知らせします。

なお、例年は関係機関の職員に御同行いただいておりますが、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮した実施要領により、当消防組合のみで実施します。

## 2 実施日

令和3年1月26日（火）以降

※文化財により実施日が異なりますのでご注意ください。

## 3 実施要領

(1) 文化財を所有（管理）する関係者に対し、事前に「自主検査表」を送付し、自主検査を実施していただきます。

(2) 自主検査終了後、日程・場所等を調整して、当消防組合の職員が検査結果を確認します。

(3) 不備事項等がある場合は、必要に応じて現地を確認する予定です。

## 4 文化財防火デーについて

昭和24年1月26日、現存する世界最古の木造建造物である法隆寺の金堂が炎上し、壁画が焼損したことなどを契機として、翌年に文化財保護法が制定されました。その後、昭和30年に当時の文化財保護委員会（現文化庁）と国家消防本部（現消防庁）が1月26日を「文化財防火デー」と定め、文化財を火災、震災その他の災害から守るため、文化庁、消防庁、都道府県、市区町村教育委員会、消防本部、文化財所有者等が連携・協力し、全国で文化財防火運動が展開されています。






問合せ

光地区消防組合消防本部 予防課

担当：芝田 しばた 竜也、鯨吉 つぐよし 優 ゆう

TEL：0833-74-5602 FAX：0833-74-5611


立入検査対象文化財一覧表(光市(大和地域を除く。))

市町別	文化財名称	指定区分	指定年月日	写 真
光市	銅 鐘	国指定 重要文化財	昭和14年10月25日	
	八海観音堂の罎口	市指定 工芸品	昭和51年7月14日	
	早長八幡宮祭礼の 山車と踊山	市指定有形 民俗文化財	昭和56年12月21日	
	冠天満宮棟札	市指定 歴史資料	昭和62年4月16日	
	金銅十一面 観世音菩薩坐像懸仏	市指定 工芸品	昭和58年7月26日	
	紙本墨書 大般若波羅蜜多經 及び櫃箱	市指定 典籍	平成10年5月28日	

立入検査対象文化財一覧表(光市(大和地域))

市町別	文化財名称	指定区分	指定年月日	写 真
光市	石城神社本殿	国指定 重要文化財	明治40年5月27日	
	旧伊藤博文邸	県指定 有形文化財	平成5年1月12日	
	木造阿弥陀如来坐像	県指定 有形文化財	昭和57年4月16日	
	銅造虚空蔵菩薩立像 及び銅造厨子	市指定彫刻	平成10年7月9日	
	銅造梵鐘	市指定 工芸品	昭和57年4月22日	
	木造十一面 観世音菩薩立像	市指定彫刻	昭和59年12月7日	
	木造薬師如来坐像	市指定彫刻	平成4年2月26日	
	木造阿弥陀如来坐像	市指定彫刻	平成4年2月26日	

立入検査対象文化財一覧表(田布施町及び周南市(熊毛地域))

市町別	文化財名称	指定区分	指定年月日	写 真
田 布 施 町	国森古墳出土品	県指定 有形文化財	昭和63年11月25日	
	木造地藏菩薩坐像	県指定 有形文化財	昭和57年11月5日	
	龍泉寺楼門	町指定 文化財	平成15年4月1日	
周 南 市 ( 熊 毛 地 域 )	徳修館	県指定 有形文化財	昭和57年11月5日	
	木造聖観音菩薩坐像	市指定有形 民俗文化財	昭和51年4月1日	
	木造大日如来坐像等	市指定		
	大蔵経	市指定有形 民俗文化財	昭和44年3月30日	